

### 1. ガイドツアー集合場所

テ・プリアの魅力すべてを紹介するガイドツアーでは、ガイドの解説を通じてこの場所にまつわる豊かな歴史をご説明いたします。場内には彫刻専門学校と織物専門学校をはじめ、相互対話式ギャラリー、ファカレワレワ地熱谷とポフツ間欠泉、キウイ・ハウス、ピキランギ・マオリ村、全面に彫刻を施した集会所のあるロトフィオ・マラエ、ギフトショップ、カフェなどがございます。ツアーは、集合場所より毎正時に出発します。所要時間約90分。

### 2. テ・ヘケタンガ・ア・ランギ

入場門のテ・ヘケタンガ・ア・ランギは、「天国の始まり」を意味します。空に向かってそびえ立つ12体の現代彫刻は、それぞれがテ・アラワ族の守護神を象徴するものです。ここから、マオリ人の精神世界と宇宙論を探るテ・プリアの旅が始まります。

### 3. ンガ・ワル・ブマナワ

テ・ファカレワレワとマオリ文化についてご紹介するギャラリーにて、マオリ流の思考に耽るひと時をお過ごしください。大がかりなオーディオビジュアル装置によって、マオリ人の概念に対する理解を深めることができ、テ・プリアを存分に楽しむための足がかりとなるでしょう。

### 4. ナー・ワル・プーマナワ・ギャラリー クペ・サイト

ここでは、歴史上の重要人物に焦点を当て、ユニークな手法でニュージーランドの歴史を辿りながら、その景観や過去の出来事をご紹介します。クペは、この地に初めて足を踏み入れたポリネシア系航海士の一人であり、マオリ語でニュージーランドを意味するアオテアロアという言葉を始め、数々の地名の名付け親となりました。

### 火の道：テ・アラ・アヒ

600年ほど昔、トフンガ（霊的指導者）として人々から崇敬されたナトロイランギがテ・アラワ・ワカ（カヌー）でこの地にやってきました。ここでは、その危険に満ちた冒険の旅をご紹介します。地元のマオリ人の間では、ナトロイランギが苦境に陥ったことから地熱系が創造されたと信じられています。

### フヒ・マウマハラ（記念展示場）

ファカレワレワ渓谷で活躍した過去のガイドたちの功績を讃え、現代まで続くガイドの伝統をご紹介します。

### 5. ロトフィオ・マラエ

伝統的なマオリ集落ではマラエが人々の生活の中心であり、ここテ・プリアでも文化生活や伝統芸能、重要な集会やイベントなどがロトフィオ・マラエを中心に行なわれます。

### 6. テ・アロヌイ・ア・ルア集会所

全面彫刻が施された集会所は国内でも数少なく、その上、すべての人に開放され、集会所内での撮影まで許可されているものはほんのわずかです。彫刻専門学校の在校生や卒業生によって繊細な彫刻模様が刻み込まれた集会所（ファレヌイ）は、伝統芸能やフイ（集会、会合）に使用されています。集会所は祖先への敬愛を象徴する場所ですので、ご見学の際には節度ある行動をお願いいたします。また、集会所内では織物の技法を応用した美術品もご覧いただけます。

### 7. ピキランギ村

この村落は、ロトフィオ・マラエのようなコミュニティ空間を共有したマオリ人の暮らしを再現しています。初期のマオリ文化に見られた伝統的な美術品や工芸品、日々の営みの痕跡をご覧ください。

### 8. ンガ・マヌ・アフレイ・キウイ・ハウス

絶滅が危惧されるニュージーランドの国鳥をご覧になれる、またとないチャンスです。マオリ人は常にキウイ鳥を珍重し、その羽根で飾られたマントは首長の証とされました。キウイ・ハウス内では、キウイ鳥の知識に長けた専門ガイドが、暗がりに潜むキウイ鳥の居場所をご覧に入れると共に、皆様からのあらゆるご質問にお答えいたします。

### 9. ンガモカアココ鉱泥泉

熱泥が沸き立つこの大池には、ロトフィオ・パがあった頃の高名な首長ココのベット（あるいは「おもちゃ」）という名が付いています。ヨーロッパ人は、ポッコポコッと沸き立つ熱泥をカエルが飛び跳ねる様子に例えて「カエル池」と呼びました。鉱物（長石）が酸性ガスと水蒸気によって分解され、カオリンと呼ばれる粘土が形成された結果、この池が出来上がりました。カオリンそのものは白色ですが、粉末状の黒色硫黄と混じると、ここで見られるように灰色になります。池の活動状態は降雨量に左右されますが、はじける熱泥の温度は約90～95℃にも達します。

### 10. 世界的に名高いポフツ間欠泉

地熱谷最大の間欠泉で、平均して1時間おきに1～2回、30メートルの高さまで水を噴き上げます。周期的に水を噴き上げるポフツ間欠泉は複雑な造りをしており、その入り組んだ給排構造の中には、熱せられた地下水や水蒸気、ガスが溜め込まれる穴がいくつかあると考えられています。この穴の中でこれらが十分に加圧され、地下水が沸騰するようになると、急激な圧力によって水が噴出孔から押し出され、空中へ噴射されます。

### 11. テ・ワナンガ・ファカイロー彫刻専門学校

格式あるマオリ芸術として彫刻を学ぶ場であり、本校を卒業した熟練工の手によって、伝統技術が若きマオリ人訓練生へと受け継がれています。工房での作業風景を見学しながら、写真撮影をすることができます。

### 12. テ・リトー織物専門学校

マオリ人は亜麻の繊維から糸を紡ぎ、優れた衣料品を作る方法を生み出しました。テ・プリアでは、場内およびニュージーランド各地で研修プログラムを開催しており、伝統織物の芸術性と技術を訓練生に伝えています。

### 13. タオンガ・ギャラリー、ギフトショップ

彫刻、織物、翡翠など、テ・プリアの工匠の手による貴重な芸術作品の数々をご覧ください。また、テ・プリアならではの、心に残る特別なお土産をお持ち帰りください。

### ポフツ・カフェ

テ・プリアで見学の際、いつでもお気軽にお立ち寄りください。軽食からボリュームのある昼食まで、豊かな品揃えの中から好きなお食事やお飲み物をお選びいただけます。おいしいニュージーランド産アイスクリームも種類豊富に取り揃えて、皆様のご利用をお待ちしております。

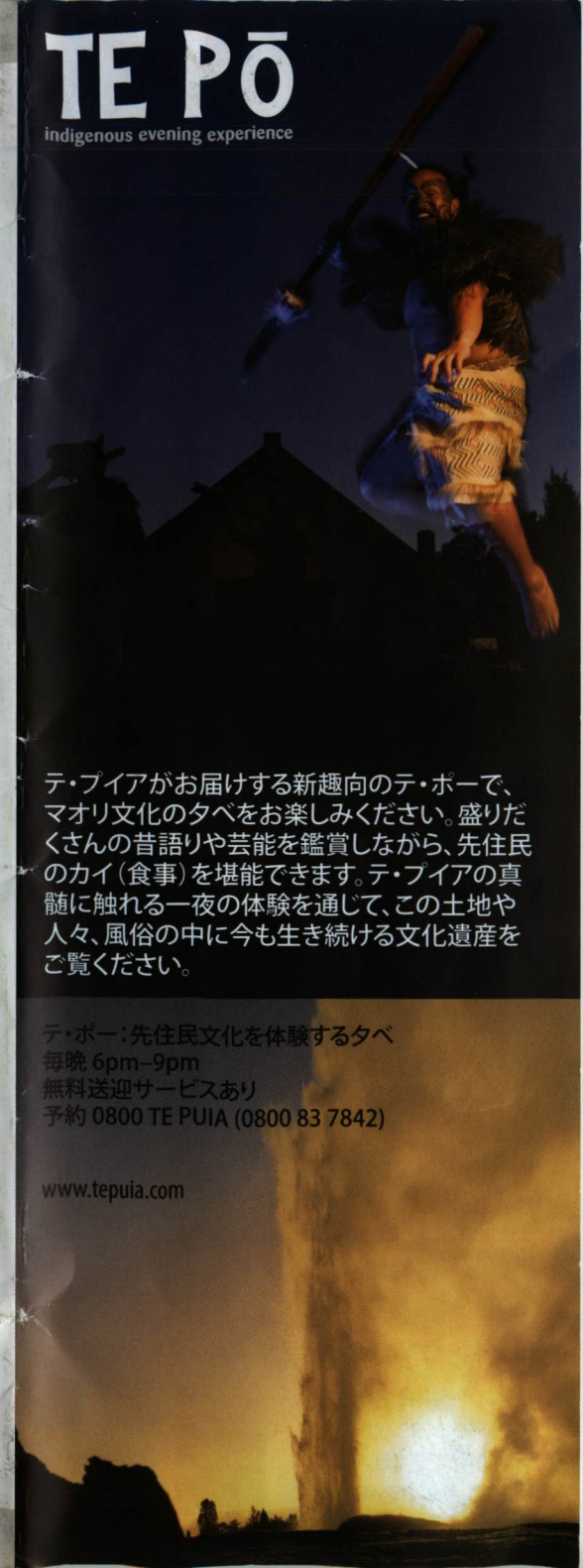
# TE PŌ

indigenous evening experience

テ・プリアがお届けする新趣向のテ・ポーで、マオリ文化の夕べをお楽しみください。盛りだくさんの昔語りや芸能を鑑賞しながら、先住民のカイ（食事）を堪能できます。テ・プリアの真髄に触れる一夜の体験を通じて、この土地や人々、風俗の中に今も生き続ける文化遺産をご覧ください。

テ・ポー：先住民文化を体験する夕べ  
毎晩 6pm-9pm  
無料送迎サービスあり  
予約 0800 TE PUIA (0800 83 7842)

www.tepuia.com



# TE PUIA

NEW ZEALAND MĀORI  
ARTS AND CRAFTS INSTITUTE

www.tepuia.com

Te Puia  
テ・プイア



## ガイドツアー：所要時間 約90分

- |                  |                          |                       |
|------------------|--------------------------|-----------------------|
| 01 ツアー集合場所       | 06 テ・アロヌイ・ア・ルア集会所        | 10 ポプツ間欠泉             |
| 02 テ・ヘケタンガ・ア・ランギ | 07 ピキランギ村                | 11 彫刻専門学校             |
| 03 利用できない        | 08 ンガ・マヌ・ア・フレイ - キウイ・ハウス | 12 織物専門学校             |
| 04 コンサート会場       | 09 ンガモカイ・ア・ココ            | 13 タオンガ・ギャラリー、ギフトショップ |
| 05 ロトウィオ・マラエ     |                          |                       |

**注：**場内は自然のままの地熱渓谷であり、お客様各自の責任においてご入場ください。尚、場内で事故、負傷、盗難、紛失などが発生した際には、いかなる場合も当園では責任を負いかねますので予めご了承ください。



- 車椅子
- トイレ
- カフェ
- ポイントを表示
- ヘリコプター
- ヘリコプター
- 応急処置施設
- トンネル
- 橋

- 間欠泉
- 熱泉
- 鉱泥泉
- 湖/小川

- ガイドツアー
- 南部トラック



国道1号線-南

ロトルア市内へ

HEMO ROAD

障害者専用駐車場

バス乗降場所

ロトウィオ・マラエ

Puarenga Stream

観光バス、キャンピングカー専用駐車場  
エントリから

南部トラック  
階段

ワイカウ  
カウ湖

ンガララ・ツア  
タラ調理泉

ババクラ間欠泉  
(休止)

ワイレワレワ鉱泥泉

ワイキテ間欠泉  
(休止)

ワイパル熱泉、テ・  
ウレンガ熱泉

ンガプナ・トコ  
トル鉱泥泉、ハウア  
ヌ鉱泥泉

ポプツ間欠泉  
プリンス・オブ・ウェールズ・  
フェザース間欠泉  
Kereru Geysers

ンガモカイア  
ココ鉱泥泉

進入禁止